

第3次刈谷市男女共同参画プラン 進捗状況一覧

基本目標	施策	取組No.	取組	事業の実施・推進状況（R7）	指標	担当課	R4	R5	R6	R7	R13 目標	単位
基本目標1 男女共同参画の意識づくり	(1) 男女共同参画に関する啓発活動の推進	1	多様な情報媒体による啓発の充実	各種講座やミライク刈谷2025、男女共同参画に関する内容について市民だより、ホームページ、X、LINE等に掲載し、啓発を行いました。	広報啓発回数	市民協働課	33	56	29	37	100	回
		2	学習機会の提供	ミライク刈谷2025や男女共同参画の啓発等に関する多様な講座を開催しました。	イベント・講座参加人数	市民協働課	953	1,390	1,426	1,315	2,100	人
	(2) 子ども・若者の男女共同参画の意識づくり	3	男女共同参画教育の充実	中学2年生の生徒を対象として、7月に朝日中学校（6クラス）及び9月に依佐美中学校（6クラス）へ出前講座を行いました。	小中学校への出前講座開催数	市民協働課	—	2	2	2	30	回
		4	教育現場における男女共同参画を促進する環境づくり	小中学校における、女性管理職（校長・教頭）の割合増加を目指しました。	校長・教頭女性割合	学校教育課	16.6	19	28.5	31.0	35.0	%
		5	高校生・大学生との協働による啓発の推進	令和5年度で事業終了	イベント参加人数	商工業振興課	12	6	0	0	250	人
	(3) 市職員の男女共同参画意識の向上	6	職員研修の実施	・キャリアデザイン研修を実施しました。 受講者：主に入所6年目職員（保育教諭を除く）27人 ・ハラスメント防止研修を実施しました。 受講者：課長補佐級以上の職員（指導主事を含む）194人	研修参加人数	人事課	464	192	565	221	150	人
		7	「特定事業主行動計画」に基づく職場改革の推進	男性職員の産休等の取得を促進しました。 ・令和7年度に新たに男性職員の産休等の取得が可能となった職員数 26人 ・上記職員のうち男性職員の産休を5日以上取得した職員数 12人 ・上記職員のうち男性職員の育休を取得した職員数 24人 ・男性職員の産休もしくは育休5日以上の取得率 96.2%	男性職員の産休5日以上の取得率	人事課	80.8	77.3	78.9	46.2	100.0	%
		8	「特定事業主行動計画」に基づく女性活躍の推進	管理職層への女性の登用を促進しました。 部長・監・課長級 女性6人／男性63人	A 管理職女性割合（部長・監・課長）	人事課	7.8	6	6	8.7	11.0	%
				管理職層への女性の登用を促進しました。 課長補佐・係長級 女性78人／男性167人	B 管理職女性割合（課長補佐・係長）		31.0	31.4	30.8	31.8	38.0	%
		9	様々な人へ配慮した環境の整備	子育て中の保護者への託児支援として、臨時保育室の設置及び託児ボランティアの派遣を行いました。	カンガルールームの設置事業数	子育て支援課	69	85	61	46	130	事業

第3次刈谷市男女共同参画プラン 進捗状況一覧

基本目標	施策	取組No.	取組	事業の実施・推進状況（R7）	指標	担当課	R4	R5	R6	R7	R13 目標	単位
基本目標2 あらゆる分野における女性の活躍促進	(1) 政策・方針決定過程への女性の参画促進	10	審議会、各種会議への女性委員の登用促進	審議会等のうち、令和6年4月と令和7年4月の女性委員の割合を比較し、割合が低下した審議会等を所管している課等へのヒアリングにおいて、選出母体となる団体への協力依頼等を促しました。	審議会女性割合	総務文書課	30	30	29.0	28.0	45.0	%
		11	女性人材の活用促進	愛知県男女共同参画人材育成セミナー（県主催）に派遣し、女性リーダーとなる人材の育成に努めました。	セミナー派遣人数（延べ）	市民協働課	16	17	18	19	22	人
	(2) 職場における男女共同参画の推進	12	女性の就業支援の推進	・起業プランやキャリアプランを考える際に知っておくべき基本的な知識やスキルの学習、先輩起業家や参加者同士の交流及び専門家への個別相談を目的として「女性の一步を応援プロジェクト」を開催しました。（74人） ・どこでも働ける自分、企業で活躍できる自分など、自分らしい働き方、キャリアや生き方を実現できるよう、デジタルスキルやビジネスシーンにおける基礎知識の習得を目的としたセミナーを開催しました。（18人）	セミナー参加人数	商工業振興課	76	92	81	92	50	人
		13	女性活躍の促進	女性活躍推進に積極的に取り組んでいる事業者を刈谷市ハーモニーカンパニーとして認定し、女性活躍推進に関する取組みを促進し、女性活躍の機運の醸成を図ることを目的とした認定制度を実施しています。	認定事業所数	商工業振興課	14	17	20	23	30	事業所
	(3) 地域における男女共同参画の推進	14	男女共同参画に取り組む人材・団体の育成	男女共同参画啓発講座レディースカレッジの修了生グループの育成に努めました。	男女共同参画推進に関わる団体所属人数	市民協働課	15	12	4	4	24	人
		15	誰もが活躍できる場の創出	・ミライク刈谷2025について、市民団体が企画や準備・当日の進行等を主体的に行えるよう支援しました。 ・レディースカレッジについて、修了生グループによる講座企画を実施しました。	イベント参画団体数	市民協働課	7	8	6	6	23	団体
		16	地域組織における男女共同参画の推進	女性が消防団へ加入するよう、イベント等でチラシを配布しました。また、愛知教育大学での勧誘活動も実施しました。	消防団女性人数	危機管理課	10	10	10	14	21	人
		17	自主防災組織での女性の活躍	大規模な災害が発生した場合、ボランティアを混乱なく円滑に受け入れ、被災住民の速やかな自立・復興の支援を目的とするボランティア活動を効率的に支援するため、災害ボランティアコーディネーター養成講座を実施しました。 市民向け講座（フォローアップ講座含む）の女性参加人数 25人 デンソー社員向け講座の女性参加人数 17人	防災講座女性参加人数	危機管理課	15	16	30	42	36	人

第3次刈谷市男女共同参画プラン 進捗状況一覧

基本目標	施策	取組No.	取組	事業の実施・推進状況（R7）	指標	担当課	R4	R5	R6	R7	R13目標	単位
基本目標3 生活と仕事のバランスがとれたまちづくり	(1) 働き方改革の推進	18	多様な働き方に関する支援	企業の経営者や従業員を対象に、マネジメントスキルの強化やビジネススキルの習得を目的とした「企業人材パワーアップセミナー」を開催しました。	研修参加人数	商工業振興課	48	48	49	50	80	人
		19	関係法令の周知、制度の普及促進	企業の経営者や従業員を対象に、マネジメントスキルの強化やビジネススキルの習得を目的とした「企業人材パワーアップセミナー」を開催しました。	研修参加人数	商工業振興課	15	47	49	50	50	人
		20	企業における女性活躍に向けた取組促進	市の入札に訪れた業者に対し、男女共同参画や女性の活躍推進に関する啓発用リーフレットを配布しました。(500事業所) リーフレット配布の効果により、男女共同参画への取り組み企業が増え、結果、入札参加率の上昇につながりました。	男女共同参画への取組企業の入札参加率	契約検査課	71.2	69	73.0	67.5	70.0	%
	(2) 男性の家事・育児・介護への参画促進	21	家事等への参画に関する啓発	・ 育休復帰にソナエル講座を開催し、育休復帰を予定する女性とそのパートナーと一緒に参加してもらうことで、夫婦で話し合う機会を提供しました。(14人) ・ ミライク刈谷において、父親と小学生を対象とした料理講座を開催しました。(14人)	講座参加人数	市民協働課	29	16	22	28	80	人
		22	家事等に関する学習機会の提供	・ 「育休パパ広場」を開催しました。 12回 受講組数：59組 ・ 「すくすくパパ広場」を開催しました。 12回 受講組数：81組 ・ 「パパと一緒にわくわくマラソン！」を開催しました。 1回 参加組数：29組 ・ 「家族みんなで遊ぼうDAY」を開催しました。 12回 参加組数：1,133組	講座参加人数	子育て支援課	541	889	1,128	1,302	600	人
	(3) 子育て、介護をする家庭への支援の充実	23	子育て家庭への支援の充実	ファミリー・サポート・センターの会員登録及び活動の促進に努めました。 (依頼会員2,799人、援助会員219人、両方会員68人) (援助活動件数 5,855件)	ファミリー・サポート・センター登録人数	子育て支援課	3,181	3,105	3,098	3,086	3,700	人
		24	保育サービス等の充実	こども計画に基づき、令和8年4月開設の私立乳児園「木の実乳児園」（定員61人）を誘致し、保育の受入人数を拡充しました。	待機児童数	子ども課	0	0	10	13	0	人
		25	放課後児童クラブの充実	・ 双葉児童クラブに新たに第3クラブを、富士松南、平成、かりがね、小高原、亀城、住吉児童クラブに夏休み限定でクラスを増設しました。 ・ 研修会等を開催し、支援員の資質の向上を図りました。 ・ 夏休み及び冬休みに全クラブを対象に弁当配達サービスを提供しました。	放課後児童クラブ定員	子育て推進課	1,480	1,560	1,560	1,600	1,520	人
		26	家庭介護に対する支援の充実	認知症の方の介護に携わっている人たちによる、実践に基づいた講義等及び介護負担の軽減、安定した在宅生活を送るために家族同士の情報交換や相談を行いました。 認知症家族支援プログラム 6回、受講者17人（うち男性0人） 交流事業12回、参加者147人（うち男性52人）	支援プログラム修了人数（延べ）	長寿課	178	188	202	219	260	人
		27	妊産婦への支援の充実	健康教育や育児に関する相談を実施しました。 ・ 子育て講話8回、延べ110組 ・ 妊娠・子育て応援室 634人 ・ あかちゃん訪問 訪問人数 1,275人（市外での利用者含む。）※産婦数1,257人 訪問率 99.3%（1,275人/1,284人）	応援室来所人数	子育て支援課	424	632	583	634	600	人

第3次刈谷市男女共同参画プラン 進捗状況一覧

基本目標	施策	取組No.	取組	事業の実施・推進状況（R7）	指標	担当課	R4	R5	R6	R7	R13 目標	単位
基本目標4 人権を尊重し、安心して暮らせるまちづくり	(1) ドメスティック・バイオレンス(DV)をはじめとするあらゆる暴力の防止	28	DVや虐待等あらゆる暴力の防止に向けた啓発	・ ホームページや市民だよりにDVに関する相談窓口等の情報を掲載し、DV等の防止に向けた啓発を行いました。 ・ 市の情報コーナーや窓口にDV相談窓口案内リーフレットを設置し、情報提供を行いました。	DVの防止に向けた啓発回数	くらし安心課	8	6	4	5	9	回
		29	相談体制の充実	DV等の被害にあった女性が相談しやすいよう、女性相談員を配置し、相談に対して助言等の支援を行いました。	DV等に関する相談員数	くらし安心課	2	2	2	2	維持	
		30	DV等の被害者支援に向けた連携の充実	要保護者対策地域協議会及び実務者会議を開催しました。	実務者会議開催回数	くらし安心課 福祉総務課 長寿課 子育て推進課	13	13	13	13	18	回
	(2) 生涯を通じた健康づくりへの支援	31	心と体の健康に関する啓発等の実施	市民だより、ホームページ、あいかり等で心と体の健康づくりに関する情報を発信しました。	啓発回数	健康推進課	65	70	67	85	60	回
		32	がん検診など、健康診査事業の充実	・ 市民だよりにより記事の掲載、ホームページ、各種チラシの配布、新たに啓発動画の作成及び放映や啓発イベントの実施により、知識の普及と受診勧奨を図りました。 ・ 市民が受診しやすい環境づくりとして、医療機関で、複数の健診を同時実施できる体制を整えています。 子宮がん検診受診者数：6,854人 乳がん検診（マンモグラフィ、超音波）受診者数：4,812人	がん検診受診率	健康推進課	24.2	23.9	28.1	28.2	40.0	%
		33	スポーツにおける男女共同参画の推進	・ 総合型地域スポーツクラブ研究会を年6回（4・6・8・10・12・2月）開催し、クラブ間の情報共有や意見交換をしました。 ・ 年間重点研究テーマとして「魅力の向上」について研究を行い、刈谷市公式LINEで各クラブの情報を配信しました。 ・ 12月に朝日大学築瀬教授を講師に招き、講習会を開催し、11月にバドミントン交流会、3月に卓球交流会を開催しました。 （女性会員数：1,086人/全会員数：1,859人）	スポーツクラブ会員女性割合	スポーツ課	63.3	66.2	61.8	58.4	維持	
	(3) 様々な困難を抱える市民への支援の充実	34	ひとり親家庭等への就労支援・自立支援	母子等自立支援員によるひとり親家庭相談を実施し、相談体制の充実を図りました。	相談員数	子育て推進課	1	1	1	1	維持	
		35	外国人市民が相談しやすい環境づくり	ポルトガル語・タガログ語・英語・中国語の外国人生活相談員が相談業務を行い、諸問題の解決を支援しました。	相談員数	くらし安心課	3	3	3	3	維持	
		36	障害のある人等が相談しやすい環境づくり	障害者相談支援事業として、障害者(児)やその家族等からの健康相談に応じ、自立した生活ができるよう、精神保健福祉士等専門のスタッフによる情報提供、助言、福祉サービス利用のケアマネジメント業務等の支援を実施しました。「障害者支援センター（医療法人成精会）」及び「ひかりのかけ橋（社会福祉法人ひかりの家）」へ委託	相談員数	福祉総務課	13	14	14	13	維持	
		37	生活困窮者への自立支援	生活保護世帯の家庭環境や保護者の意識により学ぶことが困難な子どもに学習する場を提供し、学習習慣の定着及び学習意欲を高め、高校進学を目的として将来の就労への支援を行います。	学習支援者数	生活福祉課	14	17	13	8	30	人
		38	多様な性のあり方に対する理解促進	・ 3年目の職員を対象に性の多様性の説明を行いました。 ・ LGBT等に関する正しい知識や理解促進のため、市民だよりにより「性の多様性を知ろう」の記事を掲載しました。 ・ 市民健康講座において、「性の多様性について～LGBTQ+ってなに～」を開催しました。（17人）	講座参加人数（延べ）	市民協働課	—	—	—	17	100	人